

研修医コーナー

はじめての学会

大分赤十字病院

糸長俊介

春陽の候、諸先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。大分赤十字病院研修医の糸長俊介と申します。先日初めて学会発表をする機会をいただきましたので、そちらの感想と少々長崎観光についても書きたいと思います。

発表はおろか、そもそも学会への参加もしたことがなかった私にとっては楽しみ以上に不安が大きかったです。長崎の会場へは車で向かう予定でしたが直前で心配になり高速バスに変更して、行きの道中ずっと原稿を反復したりスライドを見返したりしていました。

発表当日、指導医の先生からは、気絶せずに立っていられたらいいよとハードル低めの激励の言葉をいただき、少し気持ちが楽になりました。自分の番まで原稿を確認しながら他の発表を聞いていましたが、会場の先生方の鋭い質問を聞いているうちに、本当に気絶してしまうのではないかと思ってきました。

7分間の発表では、行きのバスで何度も原稿を読み直した甲斐もあつてか落ち着いて発表することができました。しかし、その後の3分間の質疑応答ではなかなか思うような回答ができませんでした。わからないときに黙り込んでしまわないかが発表前は心配でしたが、まったく逆に質問に対して自分が知っていることを余計に喋ってしまい、自分でもそっちのタイプなんだとびっくりしました。なんとか意識を保ったまま質疑応答を終え、先生からは打率3割かな、頑張ってたと思うよとのご評価をいただきました。この打率がいいか悪いかわかりませんが、体感ではもっと低いと思っていたのでヒットがあつたようで安心しました。

今回私が参加した研修医セッションでは、1セッションにつき最優秀賞と優秀賞の2人が選出されます。結果は果たして、私の名前は呼ばれませんでした。まあそんなものかなと納得するかと思いきや、思っていた以上に悔しく感じました。準備にご尽力いただいた指導医の先生や、お忙しい中予演会にご出席しアドバイスをしてくださった診療科の先生方の喜ぶ顔が見たかったなと素直に思いました。

発表をひと通り聞いた後は、気分を変えて長崎スタジアムシティにあるONSEN&SAUNA YUKULU というところに行きました。温泉と休憩スペースがあり漫画を読んだり食事をしたりしてゆっくり過ごせる施設で、大分駅のシティスパてんくうの様なところですよ。温泉はてんくうのほうが広く景色も良いと思いますが、YUKULUは休憩スペースがきれいでなかなか広く、なんととっても料金が700円ととても安いのです（ドリンクバー代等は別途かかります）。皆さんも長崎に行く機会がありましたらぜひ足を運んでみてください。

今回初めて学会発表をさせていただき、大変貴重な経験をすることができました。このような機会をくださった日赤の諸先生方に厚く御礼申し上げます。最後までお読みいただき、誠にありがとうございました。